



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成22年8月3日

上場会社名 株式会社サンデーサン 上場取引所 東
 コード番号 9899 URL <http://www.sunday-sun.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村田 國樹 (TEL) 03-6833-8833
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 戸田 慎也 配当支払開始予定日 ー
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	4,069	△2.5	△25	△444.3	△34	△1,332.7	△95	△188.6
22年3月期第1四半期	4,173	△7.4	7	△78.8	2	△90.8	△33	ー

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	△5	94	ー	ー
22年3月期第1四半期	△2	06	ー	ー

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
23年3月期第1四半期	14,285	3,601	3,601	25.2	224	55		
22年3月期	13,201	3,711	3,711	28.1	231	41		

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 3,601百万円 22年3月期 3,711百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	ー	ー	0	00	ー	ー	0	00	0	00
23年3月期	ー	ー								
23年3月期(予想)			0	00	ー	ー	0	00	0	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年3月期の業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	8,918	3.9	98	△43.9	81	△48.8	10	△90.9	0	63
通期	17,877	7.6	356	194.3	321	221.7	193	85.3	12	70

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、[添付資料] P. 2「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有

(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更：有

② ①以外の変更：無

(注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	16,114,000株	22年3月期	16,114,000株
23年3月期1Q	75,254株	22年3月期	75,254株
23年3月期1Q	16,038,746株	22年3月期1Q	16,038,784株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	2
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間（2010年4月1日から2010年6月30日まで）におけるわが国経済は、失業率の高水準での推移など雇用情勢は依然厳しい状況にあるものの、企業収益の改善などを背景に持ち直しの動きが出てまいりました。

外食産業におきましては、所得環境や消費関連指標に一部改善の動きも見られるものの、消費マインドは十分な回復には至らず、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は「おいしい料理」「心のこもったサービス」「清潔なお店」で、お客様に満足していただくことを基本に「アメニティレストラン＝居心地の良いレストラン」づくりに全力で取り組んでまいりました。

主力業態であるジョリーパスタにおきましては、「パスタならジョリーパスタ」をテーマに、パスタ専門店の魅力をよりお客様へアピール出来るよう、季節商品を取り入れたメニューの導入やパスタのクオリティー強化、お求めやすい価格での提供を行なったほか、自社で製造するパスタソースの更なる改良などで一層のおいしさを追求してまいりました。結果、6月の既存店入客数前年比は102.6%となり、第2四半期累計期間以降への売上高改善の基盤が構築できたと考えております。

当第1四半期累計期間末の店舗数につきましては、前期末より増減なく、ジョリーパスタが217店舗、フラカッツが28店舗、その他が6店舗、合計251店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高40億69百万円（前年同期比2.5%減）、営業損失25百万円（前年同期は7百万円の営業利益）、経常損失34百万円（前年同期は経常利益2百万円）、四半期純損失95百万円（前年同期は33百万円の純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における総資産は、主に現金及び預金の増加11億87百万円、敷金・差入保証金の減少61百万円及び有形固定資産の減少42百万円等により、142億85百万円となりました。

負債は、借入金の増加12億60百万円等により、106億84百万円となりました。

純資産は、四半期純損失95百万円等により、36億1百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

2011年3月期の業績につきましては、2010年5月11日発表の業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められているので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準等の適用

当第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業損失及び経常損失はそれぞれ1,195千円増加し、税引前四半期純損失は40,128千円増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は70,414千円であります。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (2010年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (2010年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,453,260	266,039
売掛金	67,250	82,221
商品及び製品	53,432	50,992
原材料及び貯蔵品	114,620	114,322
その他	701,679	677,466
貸倒引当金	△281	△861
流動資産合計	2,389,963	1,190,180
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,499,032	2,485,674
土地	2,986,997	2,986,997
その他（純額）	1,741,038	1,796,792
有形固定資産合計	7,227,068	7,269,464
無形固定資産	185,544	184,565
投資その他の資産		
敷金	2,224,251	2,223,111
その他	2,278,866	2,353,797
貸倒引当金	△20,000	△20,000
投資その他の資産合計	4,483,117	4,556,908
固定資産合計	11,895,730	12,010,939
資産合計	14,285,693	13,201,120
負債の部		
流動負債		
買掛金	394,023	435,309
短期借入金	4,680,344	4,600,816
1年内返済予定の長期借入金	1,245,130	1,061,240
未払金	253,631	227,711
未払費用	466,280	474,861
未払法人税等	36,871	123,630
賞与引当金	35,435	85,310
その他	417,987	325,439
流動負債合計	7,529,704	7,334,319
固定負債		
長期借入金	2,060,000	1,062,500
資産除去債務	71,610	—
その他	1,022,836	1,092,672
固定負債合計	3,154,446	2,155,172
負債合計	10,684,150	9,489,492

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (2010年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (2010年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,958,080	2,958,080
資本剰余金	330,768	330,768
利益剰余金	351,878	447,137
自己株式	△44,369	△44,369
株主資本合計	3,596,357	3,691,615
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,185	20,012
評価・換算差額等合計	5,185	20,012
純資産合計	3,601,543	3,711,628
負債純資産合計	14,285,693	13,201,120

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2009年4月1日 至 2009年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年6月30日)
売上高	4,173,631	4,069,213
売上原価	1,242,990	1,215,989
売上総利益	2,930,641	2,853,224
販売費及び一般管理費	2,923,096	2,879,202
営業利益又は営業損失(△)	7,544	△25,978
営業外収益		
受取利息	5,252	4,540
受取配当金	2,404	2,713
貸貸収入	45,025	40,069
その他	3,228	2,617
営業外収益合計	55,910	49,939
営業外費用		
支払利息	25,991	26,473
貸貸収入原価	31,562	30,124
その他	3,126	1,563
営業外費用合計	60,680	58,162
経常利益又は経常損失(△)	2,774	△34,201
特別利益		
投資有価証券売却益	—	4,843
特別利益合計	—	4,843
特別損失		
固定資産除却損	84	—
投資有価証券評価損	8,669	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	38,932
特別損失合計	8,754	38,932
税引前四半期純損失(△)	△5,980	△68,290
法人税、住民税及び事業税	27,116	27,069
法人税等調整額	△92	△100
法人税等合計	27,024	26,968
四半期純損失(△)	△33,004	△95,258

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2009年4月1日 至 2009年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△5,980	△68,290
減価償却費	116,238	170,346
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△178	△580
賞与引当金の増減額(△は減少)	△76,165	△49,874
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△9,921	—
有形及び無形固定資産除却損	84	—
受取利息及び受取配当金	△7,656	△7,253
支払利息	25,991	26,473
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△4,843
投資有価証券評価損益(△は益)	8,669	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	38,932
売上債権の増減額(△は増加)	5,215	14,970
たな卸資産の増減額(△は増加)	3,606	△2,738
仕入債務の増減額(△は減少)	△27,355	△41,286
未払人件費の増減額(△は減少)	△8,833	—
未払消費税等の増減額(△は減少)	21,588	68,118
未収消費税等の増減額(△は増加)	170,630	—
その他	101,239	71,798
小計	317,172	215,773
利息及び配当金の受取額	2,425	2,713
利息の支払額	△24,886	△25,307
法人税等の支払額	△108,604	△108,604
営業活動によるキャッシュ・フロー	186,108	84,574
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△179,027	△86,639
投資有価証券の取得による支出	△34	△37
投資有価証券の売却による収入	—	4,843
敷金及び保証金の差入による支出	△649	△1,508
その他の支出	6,972	368
投資活動によるキャッシュ・フロー	△172,738	△82,973
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	79,528
長期借入れによる収入	300,000	1,500,000
長期借入金の返済による支出	△477,836	△318,610
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△30,205	△75,297
財務活動によるキャッシュ・フロー	△208,041	1,185,620
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△194,671	1,187,221
現金及び現金同等物の期首残高	589,752	216,039
現金及び現金同等物の四半期末残高	395,080	1,403,260

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。